

平成21年度 政策調整会議による事務事業評価(事前評価)結果

	担当		事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
1	町民生活課	生活環境班	泉町南団地町営住宅整備事業	A	A	A	A	A	[協議意見] ・泉町南団地は、高齢化世帯が多いことから、現実のニーズをふまえた整備が必要である。 [総括] ・H22基本計画策定、H23住宅マスタープラン、ストック計画、長寿命化計画策定を行うこととする。 ・建設は、各計画策定後、実施時期を確定する。
2	町民生活課	生活環境班	墓地整備事業	A	A	A	A	A	[協議意見] ・隅切り地の区画整備についても、隅が良くて借りている方もいると思われることから、その使用者の意向についても確認が必要である。 [総括] ・上記意見をふまえ、計画どおりH24年度に実施とする。
3	町民生活課	生活環境班	一般廃棄物処理施設設備改修事業	A	A	A	A	A	[総括] ・計画どおりH22年度からの実施とするが、各年次での確認を行う。
4	保健福祉課	保育所	中央保育所施設設備整備更新事業	A	A	A	A	A	[協議意見] ・冷房設置ではなく、他の方法(保管庫使用など)で、衛生的な管理の向上が図られるように検討が必要。 [総括] ・H22は、遊具修繕を実施。 ・H23調理室冷房設置は、上記意見について検討が必要のため、実施計画の位置付けは見送る。
5	産業振興課	農業振興班	道営かんがい排水事業	A	A	A	A	A	[総括] ・計画どおりH22年度から実施する。
6	産業振興課	農業振興班	道営経営体育成基盤整備事業	A	A	A	A	A	[総括] ・計画どおりH22年度から実施する。
7	産業振興課	商工観光班	吹上温泉保養センター白銀荘改修事業	A	A	A	A	A	[総括] ・計画どおりH22年度から実施することとし、実施に向け事業内容及び財源内容を精査すること。
8	建設水道課	建設班	西2条通り改良舗装新設工事	-	-	-	-	-	[協議意見] ・現状の交通状況を考えると幅員7.5mの必要性はない。 ・現況幅員で、簡易舗装で補修すべきである。 [総括] ・上記意見をふまえたうえで、町長との協議が必要である。
9	建設水道課	上下水道班	旭野地区飲料水供給施設整備事業	D	D	D	D	D	[総括] ・費用対効果の面からも整備は、当面見送る。
10	教育振興課	社会教育班	公民館分館整備事業	-	-	-	-	-	[協議意見] ・多世代交流センターと分館とのあり方について検討する必要がある。 ・コミュニティ広場の今後のあり方について、地域住民も交えた中で検討する必要がある。 [総括] ・上記意見についてこれから検討していく必要がある。 ・予算要求事案とし、評価は行わない。

担当		事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項	
課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価		
11	教育振興課	社会教育班	運動公園整備事業	A	A	A	A	A	<p>野球場 [協議意見] ・ベンチは、新たに作るのではなく、既存のベンチを修繕などで活用すべきである。 ・防球フェンスは、必要性についての検討が必要。 [総括] ・H22外野フェンス改修(17,200千円)、H23内野表土改修(事業費については縮減に向けて再精査のこと)を実施。 ・上記意見により、ベンチ改修は見送る。 ・防球フェンスについては、必要性について検討が必要なため、当面計画には載せないこととする。</p> <p>テニスコート [総括] ・損傷の激しいハードコート(1面)を早期に改修する。 ・クレーコート(3面)は、今後の様子を見ながら再検討する。</p>
12	教育振興課	学校教育班	上富良野小学校校舎改築事業	-	-	-	-	-	[総括] ・熟度を高めたうえでの協議が必要なため、評価保留とする。
13	ラベンダーハイツ		特養大型機器整備事業	A	A	A	A	A	<p>[協議意見] ・ベッド更新については、町立病院もH21年度から更新をはじめており、H22から実施すべきである。 [総括] ・上記意見のとおり、実施できるように調整すること。 ・その他については、計画どおりとする。</p>
14	町立病院		町立病院駐車場整備事業	C	C	C	C	C	<p>[協議意見] ・駐車場の車幅は、2.5mから3.0mへの拡幅は必要。 ・新規に駐車場を整備するのではなく、病院職員駐車場や役場駐車場を病院第2駐車場として活用すべきである。 ・町営バスの病院玄関前までの乗り入れは、過剰投資である。 [総括] ・駐車スペース拡幅は、子どもセンター駐車場拡幅や、役場駐車場を使うことにより、十分な駐車スペースを確保できるため、実施しない。 ・バス利用以外の手法で、通院されるかたの利便性向上について検討すること。</p>
15	町立病院		医療機器整備事業	A	A	A	A	A	[総括] ・財源(企業債、備荒資金)を確認し、自賄いで計画どおり整備を行うこと。
16	町民生活課	生活環境班	地域新エネルギービジョン等策定	A	A	A	A	A	[総括] ・地球環境問題に対しては、地域レベルからの取り組みが必要であり、後々の具体の事業化に向けても、実施する。
17	保健福祉課	子育て支援班	泉栄防災センター研修室床改修工事	-	-	-	-	-	[総括] ・施設の維持管理の範疇であり、政策判断を要する事業ではないため、評価を行わない。

担当		事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項	
課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価		
18	保健福祉課	福祉対策班	送迎支援事業	-	-	-	-	-	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>策定中の障害者福祉計画をはじめ、障害者支援の全体的な方針を整理した中で、検討が必要。</li> <li>町が事業主体として実施すべき事業と、補助事業との整合性は図られるか。</li> <li>施設事業者が、自らのサービスとして実施できるようなことに支援するなど、他の方法で、より充実した事業ができないか、検討が必要。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上記意見について検討が必要。評価保留とし、再度協議する。</li> </ul>
19	保健福祉課	健康推進班	女性特有のがん検診推進事業	A	A	B	B	B	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>敬遠されがちな検診であるため、この事業をきっかけとし、定期的な受診や、がんの早期発見につながれば実施する価値は充分にある。</li> <li>がん検診費用は、すでに、十分な助成をしているため、これ以上の助成は必要ない。</li> <li>乳がん・子宮がんは、2年毎の検診で、充分効果が得られるため、現状で毎年受診されている方に対する、現助成について検討が必要である。</li> <li>助成の対象は、一度も検診を受診したことがない方に限定するべき。</li> <li>H25までの事業であるが、もっと短期間で実施することができないか。</li> <li>アンケート結果を参考に、より受診しやすい体制をつくる必要がある。</li> <li>助成だけではなく、もっと啓発に力をいれるべきである。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国の制度に基づきH21に実施し、高い効果が認められたことから、実施に向け、上記意見を参考に、より有効的な事業となるように必要な見直しを図り、政策調整枠での予算協議につなげること。</li> </ul>
20	保健福祉課	健康推進班	任意予防接種費用助成事業	A	A	A	B	B	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て手当てが導入されるという環境変化をふまえて、検討する必要がある。</li> <li>自己負担のあり方について検討が必要(任意接種の主旨からすると、自己責任の範疇をどう確保するか、また、非課税世帯等の生活実態を考えると全額の公費負担が必要か)。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施に向け上記意見を参考に、必要な見直しをはかり、政策調整枠での予算協議につなげること。</li> </ul>
21	建設水道課	上下水道班	中の沢地区飲料水供給施設整備事業	A	A	A	A	A	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理は、利用組合が行っているが、町との役割分担について協定書の見直しが必要。</li> <li>もともとは、防衛省の補助(障害防止事業)で整備した施設であるため、今回の改修も補助の対象とならないか確認が必要。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施に向け、上記意見の検討が必要(政策調整枠事業)。</li> <li>防衛省の補助が得られない場合は、町の単独事業として実施する。</li> </ul>

	担当		事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
22	建設水道課	建設班	日の出公園整備事業	A	A	B	A	A	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日の出公園は、当町のシンボルであり、これからもそれは変わらないと考えるが、日の出公園への投資については多様な意見(都市公園としての整備か、観光公園としての整備かなど)も聞くところであり、そのような意見を含めた中で整備計画を整理していく必要がある。</li> <li>上富良野町の商工観光の発展に寄与するように、関係機関・団体とも協議し、整備を進めていく必要がある。</li> <li>日の出公園が、より集客力を強めることで、町全体の観光客増加が見込まれる。</li> <li>バンガロウ新築については収益をあげられるものであり、整備する価値がある。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日の出公園は、都市公園であるとともに、ラベンダー発祥の地として内外にPRする当町のシンボリック公園として、整備を行う。</li> <li>痛みの激しいラベンダーを中心に植栽整備を関係機関・団体と調整して、早急を実施することとする。</li> <li>その他については中長期の計画の中で、実施計画策定時に具体的実施事業を再度確認しながら進めていくこととする。</li> </ul>
23	建設水道課	建設班	島津公園整備事業	A	B	B	B	B	<p>[協議意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あくまでも子ども等が遊ぶ公園であり、野外炉の必要性はない。</li> <li>噴水については、他の施設にもあることから、必要性は低い。</li> </ul> <p>[総括]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>維持修繕を除いては、H22を大型整備の終期とする。</li> <li>野外炉の設置は行わない。</li> <li>シェルター設置については、より安価で、同じ用途をはたせる物がある。廃止も含めて再検討するため、実施計画には盛り込まないこととする。</li> <li>噴水は修理を行わずに、花壇への再生など、撤去も含めて検討すること。</li> <li>全体的に事業費が過大であるため、事業費の精査を行ったうえで、H22予算協議で整理すること。</li> </ul>